

# 花びと通信



No.19 2013年9月1日

花とひとのネットワーク実行委員会

## 大賀ハスを観る会 大盛況 7月6日 千葉公園にて

花とひとのネットワーク実行委員会が主催する「千葉公園大賀ハスを観る会」を7月6日(土)午前8時から、千葉公園(千葉市中央区弁天)蓮華亭をメイン会場として開催しました。

当日は、「駅からハイキング」も同時開催のため、その参加者のほとんどが千葉公園にも来ていただいたものと思われます。ハスの開花が早すぎて、花が少なかったのは残念ですが、天候にも恵まれて大盛況の大賀ハスを観る会となりました。

準備や事業に参加して頂いたスタッフや関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。



## ～ 平成25年千葉公園大賀ハスを観る会 ～

これをお読みのあなた、千葉市で唯一貸しボートがある千葉公園の綿打池でデートした思い出がございませんか？

この池には、昭和26年に東京大学の検見川農場で発見された古代ハスの種子が、大賀一郎博士の手により2千年の眠りから目覚めて大あくび、いや可憐な花を見事に咲かせています。大賀博士が咲かせたので「大賀ハス」ですね！

千葉市の花のあふれるまちづくりのシンボルキャラクターの「ちはなちゃん」はこの大賀ハスの妖精だそうです。



さて、7月6日の土曜日の早朝からお昼近く、中央区の千葉公園内にある「綿打池」とその傍らに建つ「蓮華亭」をメイン会場として第6回目の「千葉公園大賀ハスを観る会」を催しました。

例年、この時期にはピンクの愛らしいハスの花が咲き乱れ、その美しさに見惚れてしまうのですが、今年のサクラと同様、異常気象に翻弄されてしまったハスも6月中旬にピークを終えてしまい、残念ながら当日はいつもより少ない



【あいさつする熊谷市長】





あります。

また、このイベントを聞きつけたJR東日本主催の「駅からハイキング」のコースに組み入れられたこともあり、多くの方が訪れてくださいました。

草月流によるハスの生け花で飾られた蓮華亭では、蓮文化研究会会長の南先生による「大賀ハスにまつわるお話し」の講演会、雰囲気溢れるお箏の演奏、珍しいバグパイプの演奏と「ちはなちゃん」のツーショットに、お子さま連れからご年配の方までが満足したご様子でした。

蓮華亭脇の屋外では、創作和太鼓「日本太鼓」のお二人による、腹の底に響くような力強いパフォーマンスに



圧倒されました。

大人気だったのは「象鼻杯（ぞうびはい）」という、ハスの葉の表面に垂らしたお酒（ジュース）を象さんの耳から鼻のように見える格好にして、中空の莖の中を伝わってくるものをストローのようにいただく風流なものです。めったに味わえないということで、体験コーナーは長蛇の列でした。

千葉市が誇る「大賀ハス」そして、このように花を愛でる気持ちを育む我々の活動が地域に住む方々の心を豊かにし、地元を大切にさせていただく「きっかけ」になればと思います。

昔から「花の好きな人に悪人はいない」と申します。花を愛する善男善女が、花の好きな善男善女に仕掛けるイベント。心は早くも来年の当日は花のピークにピッタリになるように…

昔から「花の好きな人に悪人はいない」と申します。

花を愛する善男善女が、花の好きな善男善女に仕掛けるイベント。

心は早くも来年の当日は花のピークにピッタリになるように…



開花状況でした。

それでも、市長さんをはじめ、市議会「花議連」の議員さんたちをお迎えして、満員の会場での開会式が始まりました。

昨年は開花60周年、今年も千葉公園での定植60周年という記念すべき年でも



【南先生のお話】



【バグパイプの演奏】



僕はジュース  
お母さんはお酒で！

足を運んでくださったみなさま。ありがとうございました。

今年、逃してしまった方は来年お待ちしております。ちょうど七夕のころです。

是非お越してください！ （日野 達弥）





## ◆中央公園フラワーフェスタに参加して

6月の第一週目の土曜日、日曜日、中央公園フラワーフェスタに出店しました。晴天ながら強い風が吹きましたが、会場内はコンテナガーデンコンテストの期間中でミニガーデンが作られ、諸団体の植木盆栽や野菜等の販売、地元の和菓子店やキッチンカーも並びました。



花びと会は、グリーン小物・会員の育てた花苗・朝摘みハーブの花束の販売をしました。あわせて、フラワーアレンジメントのワンコイン講習を実施しました。シルバーワイヤーのエレガントな器に鮮やかな小花をちりばめた「花の宝石箱」を作り大好評でした。

当日は、JR千葉駅からのクリーン大作戦の方々も参加され、熊谷市長も立ち寄られ賑やかな雰囲気となりました。

初夏のフラワーフェスタの定着、市民へのPRが今後の課題です。 (斉藤美智子)

## ◆オープンガーデンツアーに参加して

今回のオープンガーデンツアーには、見学先として都市緑化植物園・中田都市農業交流センター・富田都市農業交流センター・千葉市農政センター等、公的機関が含まれ普段伺う事のない施設を訪問できたことはとても有意義でした。個人のオープンガーデンは、小林邸と我が家でした。小林邸のバラとカンパニュラの見事さに圧倒され、バラを接ぎ木から育てていらっしゃるご苦労に感嘆しました。地植えのバラは4本だけであとは、鉢で



育てているという作庭も、土がなくて庭は無理だと思っているいらっしゃる方々の為に参考になるお庭でした。人様の庭を見せていただくことには、毎回いくつもの発見と喜びがあります。素直に驚きと喜びと自分の庭ライフへの取り込みが、オープンガーデンの醍醐味だといつも感じます。楽しい一日を過ごして大満足でした。 (清水 章子)

## ◆「園芸講習会」を終えて

花づくり部の第2回目の園芸講習会は、猛暑の続いた8月21日(水)、中央コミュニティセンター5階多目的室で、パンジーの種まきとオーデコロンミントの挿し木をしました。種まきを初めて経験された方もおり、底面給水の方法やポット上げ、今後の管理の仕方等を学びました。ハーブのオーデコロンミントは、9月21日に行われる「園芸療法について」の公開講座の参加者にプレゼントする予定です。一ヶ月余り会員で育成管理をします。 (山本 敏雄)



## 園芸療法について ～花と緑で心も元気～

花や緑は人の心を和ませ、安らぎや快感、活力、生気を与え、人々の交流の場を創り出します。現代人のさまざまなこころの病へのケア、ひとりひとりのこころとからだの健康のために、園芸療法について学んでみませんか。

今回、園芸療法を専門に研究されている先生をお招きして、その考え方、実践についてお話しいただきます。

日時：9月21日（土）13：30～15：30

場所：千葉中央コミュニティーセンター8階 会議室 千鳥・海鷗

対象：園芸療法に興味のある方（先着100名）

参加費：無料

申込方法：FAX または Eメールにて

①住所②氏名③電話番号④FAX番号またはEメールアドレスと、「園芸療法講習会申込み」を明記して、花びと会事務局まで。

申込先 FAX 043-245-5885

Eメール midoritohana@city.chiba.lg.jp

問合せ：花びと会事務局（千葉市緑政課 平日9：00～17：00 下記参照）

\*～\*

### \* \* \* \* 25年度今後の活動予定 \* \* \* \*

内 容	開 催 日	場 所
公開講座：園芸療法について 講師：岩崎 寛 (千葉大学大学院准教授 園芸学研究室)	9月21日（土） 13：30～15：30	千葉中央コミュニティーセンター 8階 千鳥・海鷗
緑と水辺の集い 自主事業（フラワーアレンジ）	10月13日（日） 10：00～15：00	稲毛海浜公園
緑化事業の取り組み・視察 企業交流会 日本庭園の見方 講師：畝山 順一 (NPOみどりのネットワーク千葉 副理事長)	11月7日（木） 9：00～17：00	雪印種苗株式会社千葉研究農場 見浜園
フラワーアレンジ・クリスマスリースつくり 講師：DFA フローリスト	11月下旬 ～12月上旬	
柳井アドバイザーを囲んで、意見交換会	12月中旬	千葉中央コミュニティーセンター

#### 個人会員&賛助会員 募集！

花や緑に関心のある方一緒に活動しませんか。

千葉公園大賀ハスを観る会を企画運営したり

個人のスキルアップ講座、講演会を開催しています。

個人会員・団体会員：年会費：1,000円

賛助会員 年会費：一口：1,000円

#### お問い合わせ先

花とひとのネットワーク実行委員会  
事務局

「千葉市都市局公園緑地部緑政課」

Tel043-245-5753 Fax043-245-5885

E-mail：midoritohana@city.chiba.lg.jp